

# 清田区まちづくり座談会

札幌平岡高校ボランティア部で活動している5人の高校生を迎えて、  
清田区のまちづくりについて、中野区長と話し合いました。



**区長** 今日は、こうして皆さんとお話してできるのを楽しみにしていました。

皆さんは全員清田区に住んでいるということですから、率直に、普段の生活やボランティア活動から感じたことを聞かせてください。さて、皆さんは「まちづくり」という言葉は聞いたことはありませんか。

**生徒全員** はい、あります。

**区長** では、使ったことは？

**生徒全員** ないです。

**区長** 区では、平成11年に区民の方と一緒に、将来の清田区をどんな街にしていくかを考え、「清田区まちづくりビジョン2020」を作りました。その中のテーマの一つとして「健やかに暮らせる安全なまち」を目指しています。それを実現するための手段として、「ボランティア活動に進んで参加する」というのがあります。皆さんがやっていることはまさに「まちづくり」ですね。

**前田** 知らないうちに私たちも参加してたんだね。

**区長** 道路などを作ることもそうですが、人と人とのつながりをつくって、みんなが自分たちの街をどうするか考えたり行動したりすることも「まちづくり」なんです。では、皆さんのボランティア活動について聞かせてください。

**浅石** 特別養護老人ホーム神愛園清

田へ月2回訪問して、シーツ替えや入所しているお年寄りとお話したり、とんとんまつりやふれあいフェスタなどの区の子育て支援行事のお手伝いや、平岡公園のごみ拾いなどをしていきます。

**区長** 平岡公園は、私も大好きです。梅の開花時期は、たくさんの方が来てくれますが、ごみの量もすごいんじゃないですか。

**竹内** そうでもないです。私たちがごみを拾っていると、「偉いね」って声を掛けてくれたり、ごみも持ち帰ってくれます。

**区長** 自分たちの行動を見て、考えてくれる人がいるのは励みになりますね。今のボランティア活動のほかに、自分たちが興味を持ってできそうな「まちづくり」はありますか。

**西** 難しいことより、体を動かすような楽しいことなら、みんなが参加してくれると思います。お祭りとか運動会とか。

**前田** 町内会の運動会にも、小さいころはよく行きました。最近、町内会に同世代の人がいないので行かなくなりましたが。

**区長** 皆さんの年ごろになると、そういうことに参加するのは「照れくさい」ということはないですか。

**前田** 人にもよりますが、私の場合は、中学生のころよりも、今の方が

